

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場会社名 九州電力株式会社  
 コード番号 9508 URL <http://www.kyuden.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

上場取引所 東大福

(氏名) 眞部 利應  
 (氏名) 牧原 大介  
 配当支払開始予定日

TEL 092-761-3031  
 平成21年11月30日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	726,441	△4.4	82,569	183.9	67,505	401.2	42,668	281.9
21年3月期第2四半期	759,824	—	29,081	—	13,468	—	11,173	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	90.18	—
21年3月期第2四半期	23.62	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	4,087,885	1,101,032	26.5	2,291.24
21年3月期	4,110,877	1,072,374	25.7	2,229.13

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 1,084,074百万円 21年3月期 1,054,732百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	30.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,448,000	△5.0	90,000	6.2	57,000	13.0	35,000	3.0	73.97

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、8ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 474,183,951株 21年3月期 474,183,951株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 1,045,604株 21年3月期 1,024,166株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 473,148,255株 21年3月期第2四半期 473,151,165株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の予想の前提諸元等については、7ページを参照してください。

## (参考)個別業績予想

平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350,000	△5.6	79,000	5.6	45,000	16.1	27,000	0.3	57.03

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(4～9月)のわが国経済は、世界的な不況により厳しい状況で推移し、企業収益の悪化や設備投資の減少、雇用情勢の悪化が続きましたが、景気対策や海外経済環境の改善により、上期末にかけて一部に景気の持ち直しの動きがみられました。

## (1) 収支

収入面では、電気事業において、販売電力量の減少により、電灯電力料が減少したことなどから、売上高(営業収益)は前年同四半期に比べ4.4%減の7,264億円、経常収益は4.3%減の7,315億円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料価格の下落や販売電力量の減少などにより、燃料費が減少したことなどから、経常費用は11.6%減の6,640億円となりました。

以上により、経常利益は675億円、四半期純利益は426億円と、前年同四半期に比べ増益となりました。

## (2) 生産及び販売の状況

販売電力量につきましては、電灯、業務用電力などの一般需要は、7月の気温が前年に対し低めに推移したことによる冷房需要の減少や小規模工場・商店の減少などから、前年同四半期に比べ2.0%の減少となりました。また、大口産業用需要は、電気・輸送用機械や鉄鋼など主要業種の生産が減少したことから、前年同四半期に比べ14.5%の減少となりました。

この結果、総販売電力量は417億3千万kWhとなり、5.7%の減少となりました。

## 販売電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第2四半期 〔平成21年4～9月〕 (A)	前第2四半期 〔平成20年4～9月〕 (B)	増減 (A-B)	前年同四半期比 (A/B)
電	灯	13,863	13,992	△ 129	99.1
電	力	27,876	30,281	△ 2,405	92.1
販売電力量合計		41,739	44,273	△ 2,534	94.3
再 掲	一般需要	30,499	31,128	△ 629	98.0
	大口電力	11,240	13,145	△ 1,905	85.5

供給面につきましては、原子力発電所などの順調な運転により、安定した電力をお届けすることができました。

### 発受電電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第2四半期 〔平成21年4～9月〕 ( A )	前第2四半期 〔平成20年4～9月〕 ( B )	増 減 ( A - B )	前年同四半期比 ( A / B )
自 社	水 力 (出水率)	1,809 ( 63.8 )	2,722 ( 92.0 )	△ 913 ( △ 28.2 )	66.4
	火 力	18,000	18,909	△ 909	95.2
	原 子 力 (設備利用率)	19,678 ( 85.2 )	18,718 ( 81.1 )	960 ( 4.1 )	105.1
	計	39,487	40,349	△ 862	97.9
他 社		6,473	8,887	△ 2,414	72.8
融 通		7	△ 4	11	—
揚 水 用		△ 345	△ 657	312	52.5
合 計		45,622	48,575	△ 2,953	93.9

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

資産は、減価償却の進捗による固定資産の減少などにより、前期末に比べ 229億円減の 4兆878億円となりました。

負債は、前期末に計上した未払の工事代金の支払や、有利子負債の減少などにより、516億円減の 2兆9,868億円となりました。有利子負債残高は、355億円減の 2兆751億円となりました。

純資産は、配当による減少はありましたが、四半期純利益の計上などにより、286億円増の 1兆1,010億円となり、自己資本比率は 26.5%となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、電気事業において電灯電力料収入の減少はありましたが、燃料代の支出が減少したことなどにより、前年同四半期に比べ 1,096億円増の 1,902億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の減少などにより、前年同四半期に比べ 186億円減の 1,215億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、504億円の支出(前年同四半期は 564億円の収入)となりました。

以上により、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ 181億円増加し 1,062億円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

販売電力量は、大口産業用需要における電気機械・鉄鋼など主要なお客さまの生産減少が見込まれることなどから、前回公表(平成21年7月)から6億kWh減の837億kWhとなる見通しです。

売上高は、電気事業において、販売電力量が減少することなどから、連結、個別ともに、前回公表から減少する見通しです。

営業利益、経常利益及び当期純利益は、売上高の減少はあるものの、為替レートの円高による燃料費の減少などにより、連結、個別ともに、前回公表と同水準となる見通しです。

[連結業績予想]

(億円、%)

	今回公表	対前回公表		前期実績 (平成21年3月期)
		増減額	増減率	
売上高	14,480	△ 100	△ 0.7	15,241
営業利益	900	—	—	847
経常利益	570	—	—	504
当期純利益	350	—	—	339

[個別業績予想]

(億円、%)

	今回公表	対前回公表		前期実績 (平成21年3月期)
		増減額	増減率	
売上高	13,500	△ 100	△ 0.7	14,301
営業利益	790	—	—	748
経常利益	450	—	—	387
当期純利益	270	—	—	269

主要諸元表

	今回公表	前回公表
販売電力量	837億kWh	843億kWh
原油CIF価格	66\$/b	65\$/b
為替レート	95円/\$	99円/\$
原子力設備利用率	84.6%	84.0%
出水率	77.4%	87.3%

(参考)21年度変動要因影響額

原油CIF価格 1\$/b	13億円
為替レート 1円/\$	19億円
原子力設備利用率 1%	21億円

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）が適用されたことに伴い、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

この変更による売上高（営業収益）及び損益に与える影響は軽微です。



## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
資産の部		
固定資産	3,746,377	3,785,418
電気事業固定資産	2,503,997	2,547,312
水力発電設備	317,319	326,212
汽力発電設備	252,096	267,214
原子力発電設備	245,675	257,522
内燃力発電設備	23,061	24,255
送電設備	667,948	671,145
変電設備	251,253	249,756
配電設備	613,658	616,215
業務設備	123,968	125,648
その他の電気事業固定資産	9,016	9,341
その他の固定資産	312,414	320,964
固定資産仮勘定	222,475	212,169
建設仮勘定及び除却仮勘定	222,475	212,169
核燃料	267,825	264,205
装荷核燃料	41,354	40,816
加工中等核燃料	226,470	223,388
投資その他の資産	439,664	440,766
長期投資	102,190	101,000
使用済燃料再処理等積立金	136,278	136,011
繰延税金資産	118,126	117,743
その他	84,021	86,931
貸倒引当金(貸方)	△952	△921
流動資産	341,507	325,459
現金及び預金	82,335	88,359
受取手形及び売掛金	116,222	112,214
たな卸資産	72,290	76,481
繰延税金資産	17,169	16,284
その他	54,531	33,405
貸倒引当金(貸方)	△1,041	△1,286
資産合計	4,087,885	4,110,877

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債	2,515,466	2,506,368
社債	1,261,452	1,221,451
長期借入金	546,206	587,088
退職給付引当金	137,965	137,683
使用済燃料再処理等引当金	352,192	351,832
使用済燃料再処理等準備引当金	16,472	14,604
原子力発電施設解体引当金	159,589	155,838
繰延税金負債	16	7
その他	41,571	37,862
流動負債	471,386	532,133
1年以内に期限到来の固定負債	147,287	170,822
短期借入金	122,991	133,645
支払手形及び買掛金	42,731	46,475
未払税金	46,893	21,111
その他	111,481	160,079
負債合計	2,986,853	3,038,502
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,070,003	1,041,582
資本金	237,304	237,304
資本剰余金	31,144	31,146
利益剰余金	803,595	775,130
自己株式	△2,041	△1,999
評価・換算差額等	14,071	13,150
その他有価証券評価差額金	15,116	13,099
繰延ヘッジ損益	45	1,392
為替換算調整勘定	△1,091	△1,341
少数株主持分	16,957	17,642
純資産合計	1,101,032	1,072,374
負債純資産合計	4,087,885	4,110,877

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業収益	759,824	726,441
電気事業営業収益	699,130	667,416
その他事業営業収益	60,694	59,025
営業費用	730,743	643,872
電気事業営業費用	672,300	589,138
その他事業営業費用	58,442	54,733
営業利益	29,081	82,569
営業外収益	4,659	5,068
受取配当金	1,153	1,388
受取利息	1,225	1,292
持分法による投資利益	466	535
その他	1,814	1,851
営業外費用	20,271	20,132
支払利息	17,637	17,857
その他	2,634	2,275
四半期経常収益合計	764,484	731,510
四半期経常費用合計	751,015	664,004
経常利益	13,468	67,505
特別利益	5,400	—
有価証券売却益	5,400	—
税金等調整前四半期純利益	18,868	67,505
法人税、住民税及び事業税	2,942	26,415
法人税等調整額	4,481	△1,594
法人税等合計	7,423	24,821
少数株主利益	270	16
四半期純利益	11,173	42,668

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	18,868	67,505
減価償却費	115,163	117,497
核燃料減損額	10,146	10,867
固定資産除却損	3,181	2,870
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△11,670	281
使用済燃料再処理等引当金の増減額 (△は減少)	2,773	359
使用済燃料再処理等準備引当金の増減額 (△は減少)	1,767	1,867
原子力発電施設解体引当金の増減額 (△は減少)	3,497	3,750
受取利息及び受取配当金	△2,378	△2,681
支払利息	17,637	17,857
持分法による投資損益 (△は益)	△466	△535
有価証券売却損益 (△は益)	△5,400	—
使用済燃料再処理等積立金の増減額 (△は増加)	△374	△267
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,052	△3,549
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,214	4,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,191	△3,129
その他	△12,575	△8,875
小計	100,711	208,010
利息及び配当金の受取額	2,444	3,036
利息の支払額	△17,420	△17,732
法人税等の支払額	△5,216	△3,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,518	190,212
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△132,705	△120,513
投融資による支出	△18,199	△10,503
投融資の回収による収入	7,982	6,793
その他	2,733	2,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,189	△121,507

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	89,725	39,868
社債の償還による支出	△70,000	△40,000
長期借入れによる収入	45,987	13,230
長期借入金の返済による支出	△26,463	△38,101
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,202	△10,653
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	26,000	—
配当金の支払額	△14,179	△14,224
その他	178	△580
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,450	△50,461
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△117
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,207	18,126
現金及び現金同等物の期首残高	58,766	88,124
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,605	106,251

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 収 支 比 較 表(個別決算)

(単位：億円、%)

		当第2四半期 (平成21年4～9月) ( A )	前第2四半期 (平成20年4～9月) ( B )	増 減 ( A - B )	前年同 四半期比 ( A / B )	構 成 比	
						当第2四半期 (平成21年4～9月)	前第2四半期 (平成20年4～9月)
経 常 収 益	電 灯 料	2,777	2,814	△ 37	98.7	40.6	39.2
	電 力 料	3,821	4,076	△ 255	93.7	55.8	56.8
	( 小 計 )	( 6,598 )	( 6,891 )	( △ 292 )	( 95.8 )	( 96.4 )	( 96.0 )
	そ の 他	244	289	△ 45	84.2	3.6	4.0
	[ 売 上 高 ]	[ 6,804 ]	[ 7,145 ]	[ △ 340 ]	[ 95.2 ]	[ 99.4 ]	[ 99.5 ]
	合 計	6,842	7,181	△ 338	95.3	100.0	100.0
経 常 費 用	人 件 費	866	692	174	125.3	13.9	9.7
	燃 料 費	1,064	1,798	△ 734	59.2	17.1	25.4
	修 繕 費	909	886	23	102.6	14.6	12.5
	減 価 償 却 費	987	977	10	101.0	15.9	13.8
	購 入 電 力 料	562	815	△ 252	69.0	9.1	11.5
	支 払 利 息	167	164	2	101.7	2.7	2.3
	公 租 公 課	481	497	△ 16	96.7	7.7	7.0
	原子力バックエンド費用	249	266	△ 17	93.5	4.0	3.8
	そ の 他	929	989	△ 60	93.9	15.0	14.0
	合 計	6,219	7,089	△ 869	87.7	100.0	100.0
[ 営 業 利 益 ]		[ 777 ]	[ 246 ]	[ 530 ]	[ 315.3 ]		
経 常 利 益		622	91	531	680.8		
特 別 利 益		—	54	△ 54	—		
税引前四半期純利益		622	145	477	428.1		
法 人 税 等		235	56	178	412.8		
四 半 期 純 利 益		387	88	299	438.0		

(注)「原子力バックエンド費用」：使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、  
原子力発電施設解体費及び特定放射性廃棄物処分費の合計額

(参考)

	当第2四半期 (平成21年4～9月) ( A )	前第2四半期 (平成20年4～9月) ( B )	増 減 ( A - B )
原油 C I F 価格	61.8 \$/b	119.7 \$/b	△57.9 \$/b
為 替 レ ー ト	95.5 円/\$	106.1 円/\$	△10.6 円/\$